

大阪南医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 大阪南医療センターにおけるプレアボイド報告の増加に向けた取り組みとその評価

[研究責任者] 薬剤部 鴨田夏実

[研究の背景]

大阪南医療センターでは、適正な薬物治療の推進のため積極的にプレアボイド*報告を行っており、報告数増加のために様々な取り組みを行っている。今回、当院でのプレアボイド報告を集計し、その効果について評価を行う。

* Prevent and avoid the adverse drug reaction (薬による有害事象を防止・回避する)という言葉に基づいた造語である

[研究の目的]

プレアボイド報告の充実による薬剤業務の質的向上、医師への診療支援及び医療安全への貢献につなげることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019 年度及び 2020 年度に当院で薬剤師が介入し、プレアボイド報告を行った全ての患者さま

●研究期間：西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2022 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身体所見、熱計表、血液検査、薬歴

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者である鴨田夏実が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構大阪南医療センター 薬剤部 鴨田夏実

電話 0721-53-5761 FAX 0721-53-8904